

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター（VEC）は、  
2022年第3四半期（2022-3Q：2022年7～9月）のベンチャーキャピタル（VC）等の  
投資動向調査（四半期調査）の結果を取りまとめましたので、ご報告いたします。

## 2022年 3Qの国内投資金額

# 512.7億円

対前期-195.9億円  
対前年同期-78.2億円

3ページ  
図表3参照

- ※ 2022年10月11日～11月22日の期間に回答があった110社のデータを集計
- ※ 調査対象期間： 当期 2022年第3四半期（2022-3Q：2022年7～9月）  
前年同期 2021年第3四半期（2021-3Q：2021年7～9月）
- ※ 小数点以下の端数が生じる場合、特に断りのない限り小数点第二位で四捨五入している。  
端数を処理した結果、内訳計と合計が一致しないことがある。
- ※ ステージ別及び業種別の内訳が未回答の場合があるため、内訳計と合計が一致しないことがある。

### ■ 図表1：2022年第3四半期（2022-3Q）投資実行：金額・件数（前年同期比較）

\* 国内・海外の2地域ともに回答のあった108社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

		2021-3Q				2022-3Q			
		国内	海外	国内外計	金額0回答社数	国内	海外	国内外計	金額0回答社数
VC (CVCを除く)	金額（億円）	565.9	166.6	732.5	35社	492.0	157.7	649.7	27社
	対前年変化率					-13.1%	-5.3%		
	件数	348	75	423		372	66	438	
	対前年変化率				6.9%	-12.0%			
	1件当（百万円）	162.6	222.1	173.2	132.3	238.9	148.3		
CVC	金額（億円）	27.2	9.6	36.8	6社	20.7	8.6	29.3	8社
	対前年変化率					-23.9%	-10.4%		
	件数	38	13	51		22	7	29	
	対前年変化率				-42.1%	-46.2%			
	1件当（百万円）	71.6	73.8	72.2	94.1	122.9	101.0		
VC+CVC合計	金額（億円）	593.1	176.2	769.3	41社	512.7	166.3	679.0	35社
	対前年変化率					-13.6%	-5.6%		
	件数	386	88	474		394	73	467	
	対前年変化率				2.1%	-17.0%			
	1件当（百万円）	153.7	200.2	162.3	130.1	227.8	145.4		

- ※ 図表1の「2021-3Q」の値は、当期（2022-3Q）の調査実施時に回答した企業の「前年同期」の投資金額、件数である。  
図表3、12の「2021-3Q」の値は、前年同期（2021-3Q）の調査実施時に回答した企業の、投資金額、件数を基に算出しているため、図表1の数値とは異なる。

■ 図表2：ベンチャー投資金額の年換算比較（暦年・会計年度）

（注）年度：4月～翌3月まで

	2018-1Q	2018-2Q	2018-3Q	2018-4Q	2019-1Q	2019-2Q	2019-3Q	2019-4Q	2020-1Q	2020-2Q	2020-3Q	2020-4Q	2021-1Q	2021-2Q	2021-3Q	2021-4Q	2022-1Q	2022-2Q	2022-3Q
2018年	<b>2,495億円、1,535件</b> ■ 国内向け 1,358億円、1,283件 ■ 海外向け 1,137億円、252件																		
2019年					<b>2,763億円、1,683件</b> ■ 国内向け 2,162億円、1,432件 ■ 海外向け 601億円、251件														
2020年									<b>2,191億円、1,421件</b> ■ 国内向け 1,512億円、1,160件 ■ 海外向け 679億円、261件										
2021年													<b>2,948億円、1,683件</b> ■ 国内向け 2,277億円、1,395件 ■ 海外向け 672億円、288件						
2022年													<b>2,713億円、1,519件</b> ■ 国内向け 2,020億円、1,272件 ■ 海外向け 693億円、247件						
2018年度	<b>2,524億円、1,520件</b> ■ 国内向け 1,458億円、1,260件 ■ 海外向け 1,066億円、260件																		
2019年度					<b>2,728億円、1,691件</b> ■ 国内向け 2,063億円、1,423件 ■ 海外向け 664億円、268件														
2020年度									<b>2,215億円、1,371件</b> ■ 国内向け 1,582億円、1,124件 ■ 海外向け 633億円、247件										
2021年度													<b>3,327億円、1,870件</b> ■ 国内向け 2,618億円、1,559件 ■ 海外向け 708億円、311件						
2022年度													<b>1,746億円、994件</b> ■ 国内向け 1,221億円、825件 ■ 海外向け 525億円、169件						

※ 本表は、四半期調査の結果を単純集計しているため、毎年ベンチャー白書で公表する年次調査の結果とは異なる。

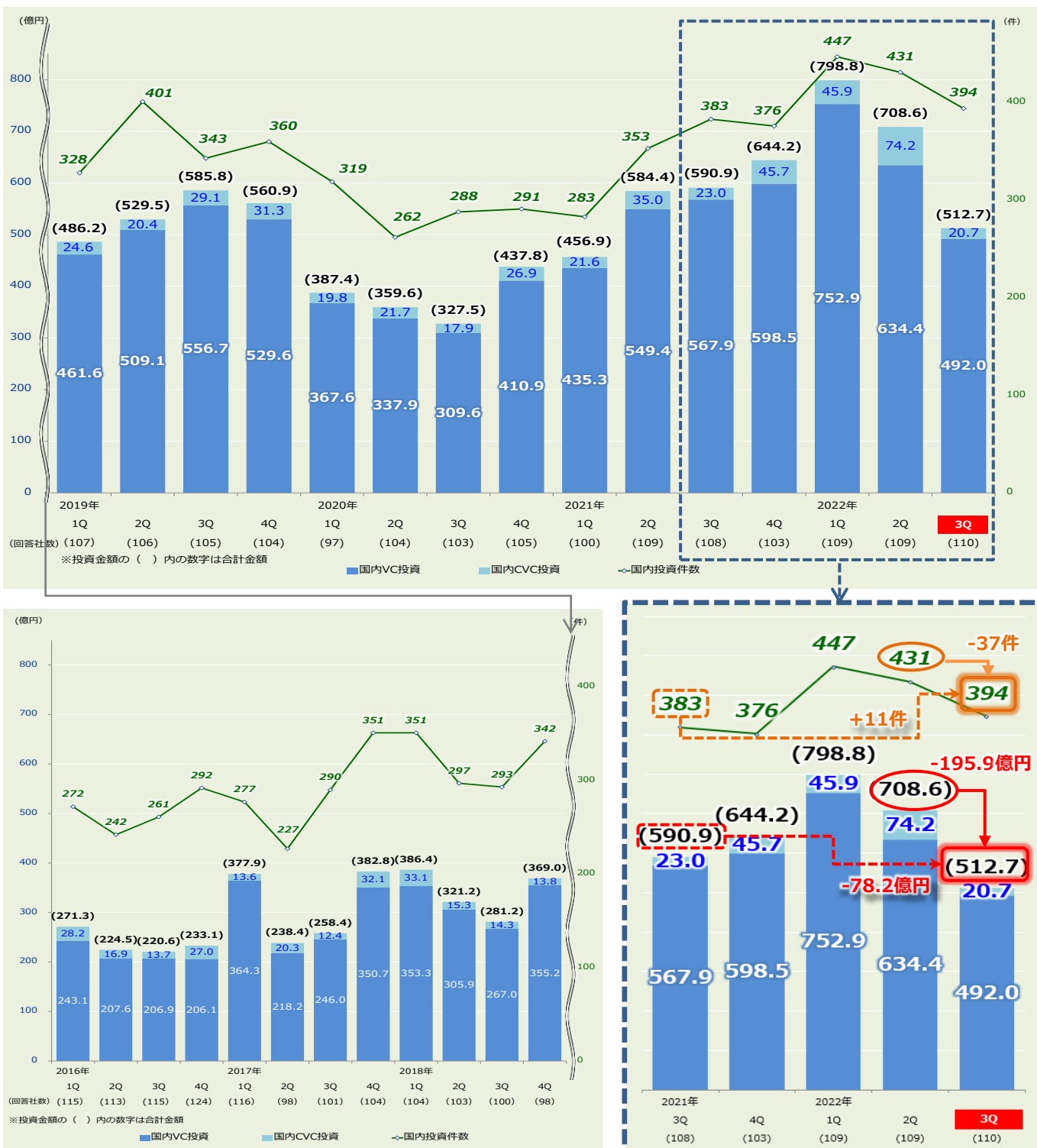
# 1. 国内向けベンチャー投資動向

## 2022年第3四半期（2022-3Q）

2022-3Qの国内向けベンチャー投資金額は**512.7億円**で対前期（2022-2Q：2022年4～6月/708.6億円）比では**-195.9億円**と大幅減少、対前年同期（2021-3Q：2021年7～9月/590.9億円）比でも**-78.2億円**と下回った。

投資件数は**394件**で、対前期比**-37件**と減少したが、対前年同期比では**+11件**増加した。〔図表3〕

■ 図表3：VC/CVC投資金額四半期推移（国内）



## 2. ベンチャー投資の業種別動向

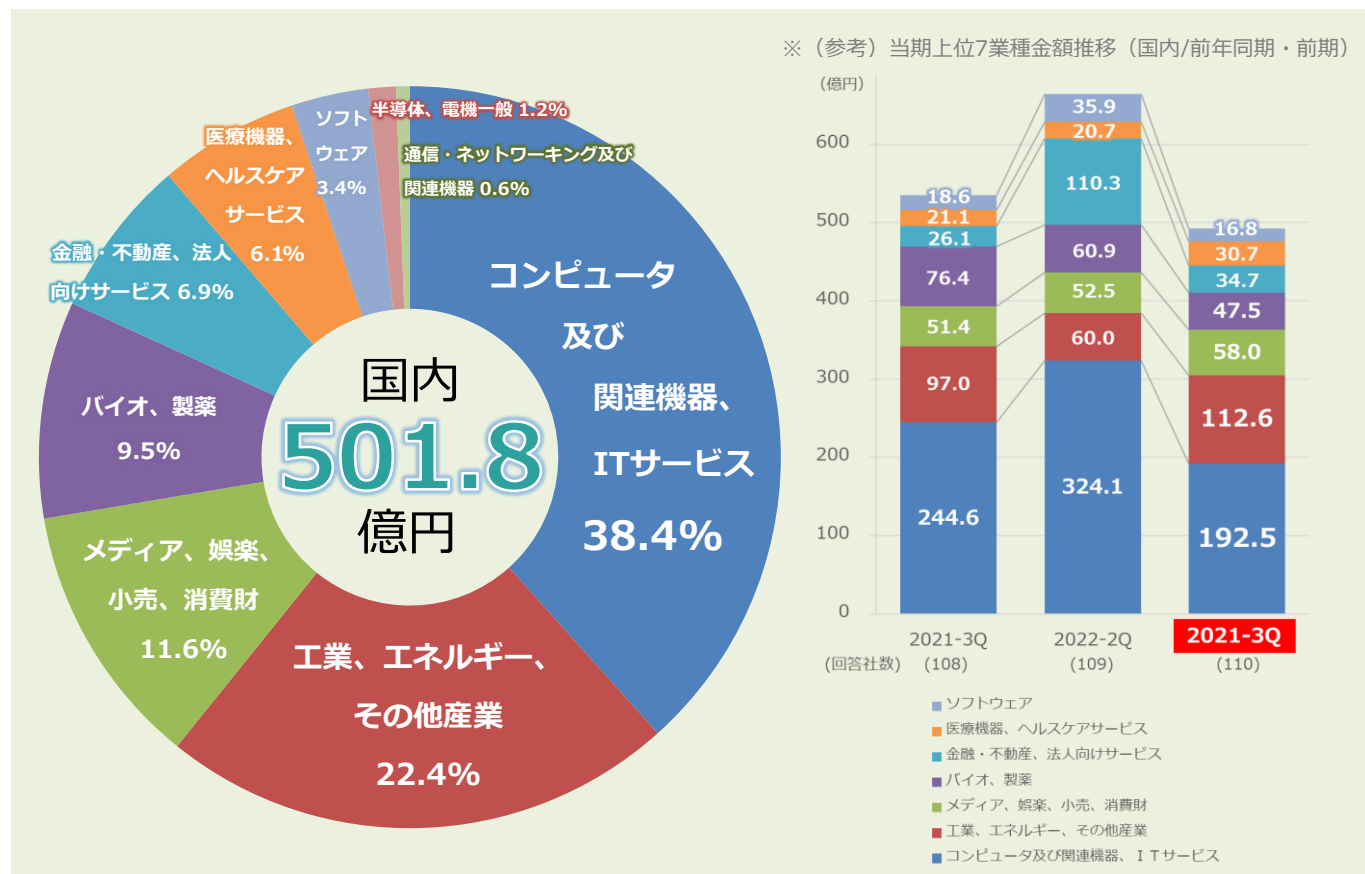
2022-3Qのベンチャー投資金額を業種別にみると、「コンピュータ及び関連機器、ITサービス」が、引き続き国内（38.4%）、海外（48.1%）ともにトップシェアを占め国内外合計で第1位（40.8%）、国内計では「工業、エネルギー、その他産業」（22.4%）、「メディア、娯楽、小売、消費財」（11.6%）、「バイオ、製薬」（9.5%）が続いた。〔図表4、5〕

■ 図表4：業種別投資実行：金額（国内外）

\*2022-3Q回答のあった106社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

業種分類 (9分類+1)	国内		海外		国内外計	
	金額（億円）	比率	金額（億円）	比率	金額（億円）	比率
①通信・ネットワーク及び関連機器	3.0	0.6%	0.0	0.0%	3.0	0.4%
②コンピュータ及び関連機器、ITサービス	192.5	38.4%	80.0	48.1%	272.5	40.8%
③ソフトウェア	16.8	3.4%	10.1	6.1%	27.0	4.0%
④半導体、電機一般	6.1	1.2%	0.5	0.3%	6.5	1.0%
⑤バイオ、製薬	47.5	9.5%	15.2	9.2%	62.7	9.4%
⑥医療機器、ヘルスケアサービス	30.7	6.1%	4.6	2.8%	35.3	5.3%
⑦工業、エネルギー、その他産業	112.6	22.4%	36.1	21.7%	148.7	22.3%
⑧メディア、娯楽、小売、消費財	58.0	11.6%	13.0	7.8%	71.0	10.6%
⑨金融・不動産、法人向けサービス	34.7	6.9%	6.8	4.1%	41.5	6.2%
上記のうち脱炭素関連	14.3	2.8%	1.2	0.7%	15.5	2.3%
合計	501.8	100.0%	166.3	100.0%	668.1	100.0%

■ 図表5：業種別投資実行金額構成比（国内）



国内の業種別ベンチャー投資金額でシェア第1位の「コンピュータ及び関連機器、ITサービス」は前期（2022-2Q）比では**-131.6億円**（324.1億円→192.5億円）、「金融・不動産、法人向けサービス」は同**-75.6億円**（110.3億円→34.7億円）と大きく減少し、他業種もほぼ減少傾向となった。

増加したのは3業種で、「工業、エネルギー、その他産業」が**+52.6億円**（60.0億円→112.6億円）、「医療機器、ヘルスケアサービス」が**+10.0億円**（20.7億円→30.7億円）「メディア、娯楽、小売、消費財」が**+5.5億円**（52.5億円→58.0億円）であった。[図表6]

また、投資件数を前期比でみると、「コンピュータ及び関連機器、ITサービス」が**-23件**（153件→130件）減少したのをはじめ、他業種もほぼ減少傾向となった。件数増加したのは上記金額増加した3業種のうち「工業、エネルギー、その他産業」と「医療機器、ヘルスケアサービス」の2業種であった。なお、全体的に件数が減少しているなかで、「上記のうち脱炭素関連」が前期の6件から17件に増えていることが注目される。[図表7]

■ 図表6：業種別投資実行の前期比較：金額（国内）

\* 2022-2Q:業種別内訳と合計ともに回答のあった105社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

\* 2022-3Q:業種別内訳と合計ともに回答のあった106社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

業種分類 (4分類+1)	業種分類 (9分類+1)	2022-2Q		2022-3Q	
		金額（億円）	比率	金額（億円）	比率
①IT関連 43.5%	通信・ネットワーク及び関連機器	4.3	0.6%	3.0	0.6%
	コンピュータ及び関連機器、ITサービス	324.1	47.6%	192.5	38.4%
	ソフトウェア	-131.6億円 35.9	5.3%	16.8	3.4%
	半導体、電機一般	11.6	1.7%	6.1	1.2%
②バイオ/医療/ヘルスケア 15.6%	バイオ、製薬	60.9	9.0%	47.5	9.5%
	医療機器、ヘルスケアサービス	+10.0億円 20.7	3.0%	30.7	6.1%
③工業、エネルギー、その他産業 22.4%	工業、エネルギー、その他産業	+52.6億円 60.0	8.8%	112.6	22.4%
④製品/サービス 18.5%	メディア、娯楽、小売、消費財	+5.5億円 52.5	7.7%	58.0	11.6%
	金融・不動産、法人向けサービス	-75.6億円 110.3	16.2%	34.7	6.9%
上記のうち脱炭素関連		18.3	2.7%	14.3	2.8%
合計		680.4	100.0%	501.8	100.0%

■ 図表7：業種別投資実行の前期比較：件数（国内）

\* 2022-2Q:業種別内訳と合計ともに回答のあった105社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

\* 2022-3Q:業種別内訳と合計ともに回答のあった106社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

業種分類 (4分類+1)	業種分類 (9分類+1)	2022-2Q		2022-3Q	
		件数	比率	件数	比率
①IT関連 43.7%	通信・ネットワーク及び関連機器	7	1.7%	1	0.3%
	コンピュータ及び関連機器、ITサービス	-23件 153	38.2%	130	34.9%
	ソフトウェア	-14件 36	9.0%	22	5.9%
	半導体、電機一般	11	2.7%	10	2.7%
②バイオ/医療/ヘルスケア 16.9%	バイオ、製薬	35	8.7%	34	9.1%
	医療機器、ヘルスケアサービス	+1件 28	7.0%	29	7.8%
③工業、エネルギー、その他産業 16.6%	工業、エネルギー、その他産業	+18件 44	11.0%	62	16.6%
④製品/サービス 22.8%	メディア、娯楽、小売、消費財	49	12.2%	48	12.9%
	金融・不動産、法人向けサービス	38	9.5%	37	9.9%
上記のうち脱炭素関連		6	1.5%	17	4.6%
合計		401	100.0%	373	100.0%

### 3. ベンチャー投資のステージ別動向（国内）

2022-3Qの国内向けベンチャー投資金額をステージ別にみると、「アーリー」が依然としてシェアトップ（36.5%）だが、対前年同期（2021-3Q）比で-11.6ポイント、対前期（2022-2Q）比では-6.7ポイントといずれも減少した。一方、続く「エクспанション」（シェア27.8%）は、対前年同期比で+2.0ポイント、対前期比で+8.2ポイント増加した。

また、金額ベースでは、シードは対前年同期比+5.1ポイント、対前期比+8.7ポイントといずれも増加し、レイターは対前年同期比+4.5ポイント増加したが、対前期比-10.3ポイントと大きく減少した。件数ベースではシードのみが若干増えた。[図表8、9、10]

■ 図表8：ステージ別投資実行：金額（国内）

\* 2021-3Q:回答のあった103社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

\* 2022-2Q:回答のあった103社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

\* 2022-3Q:回答のあった104社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

（単位：億円）

ステージ	2021-3Q		2022-2Q		2022-3Q		前年同期比	前期比
	金額	割合	金額	割合	金額	割合		
シード	70.1	17.6%	69.4	13.9%	85.0	22.7%	+5.1 ポイント	+8.7 ポイント
アーリー	191.6	48.1%	214.8	43.1%	136.8	36.5%	-11.6 ポイント	-6.7 ポイント
エクспанション	102.9	25.8%	97.6	19.6%	104.4	27.8%	+2.0 ポイント	+8.2 ポイント
レイター	34.0	8.5%	116.4	23.4%	49.0	13.1%	+4.5 ポイント	-10.3 ポイント
合計	398.4	100.0%	498.2	100.0%	375.2	100.0%		

■ 図表9：ステージ別投資実行：件数（国内）

\* 2021-3Q:回答のあった103社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

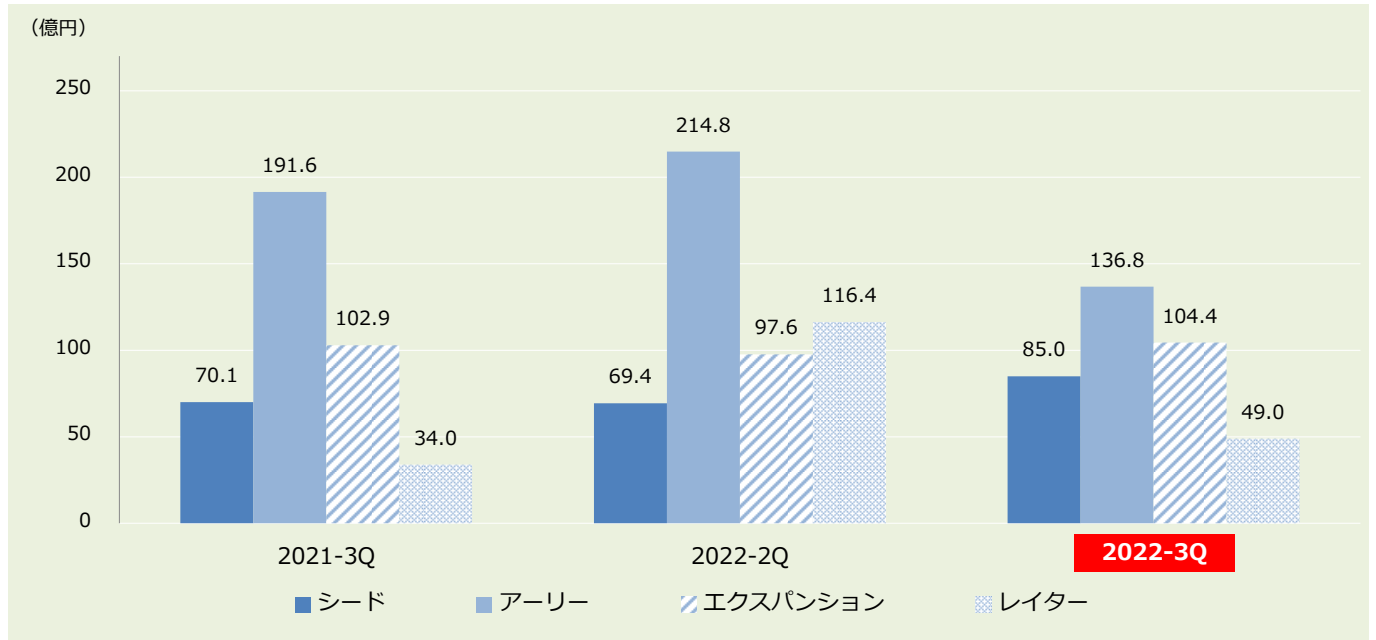
\* 2022-2Q:回答のあった103社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

\* 2022-3Q:回答のあった104社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

（単位：件）

ステージ	2021-3Q		2022-2Q		2022-3Q	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
シード	90	27.1%	71	19.7%	90	27.3%
アーリー	156	47.0%	183	50.8%	150	45.5%
エクспанション	55	16.6%	72	20.0%	57	17.3%
レイター	31	9.3%	34	9.4%	33	10.0%
合計	332	100.0%	360	100.0%	330	100.0%

■ 図表10：ステージ別投資実行比較：金額（国内）



#### 4. ベンチャー投資の業種・ステージ別動向（国内）

2022-3Qの国内向けベンチャー投資金額を業種・ステージ別にみると、全ステージで「コンピュータ及び関連機器、ITサービス」（136.3億円）、「工業、エネルギー、その他産業」（84.0億円）に投資が集中する形となった。

なおステージ別投資金額では、多くの業種で「アーリー」への投資が目立つものの、全体では136.8億円と対前年同期（191.6億円）、対前期（214.8億円）共に減少となった。また、図表10でみられるように、対前年同期比、前期比共に「シード」、「エクспанション」への投資金額が伸長した。

[図表10、11]

■ 図表11：業種・ステージ別投資実行：金額（国内）

（単位：億円）

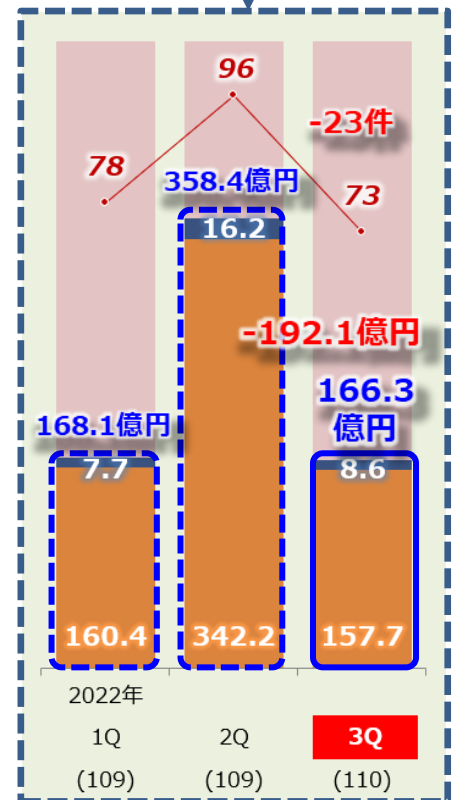
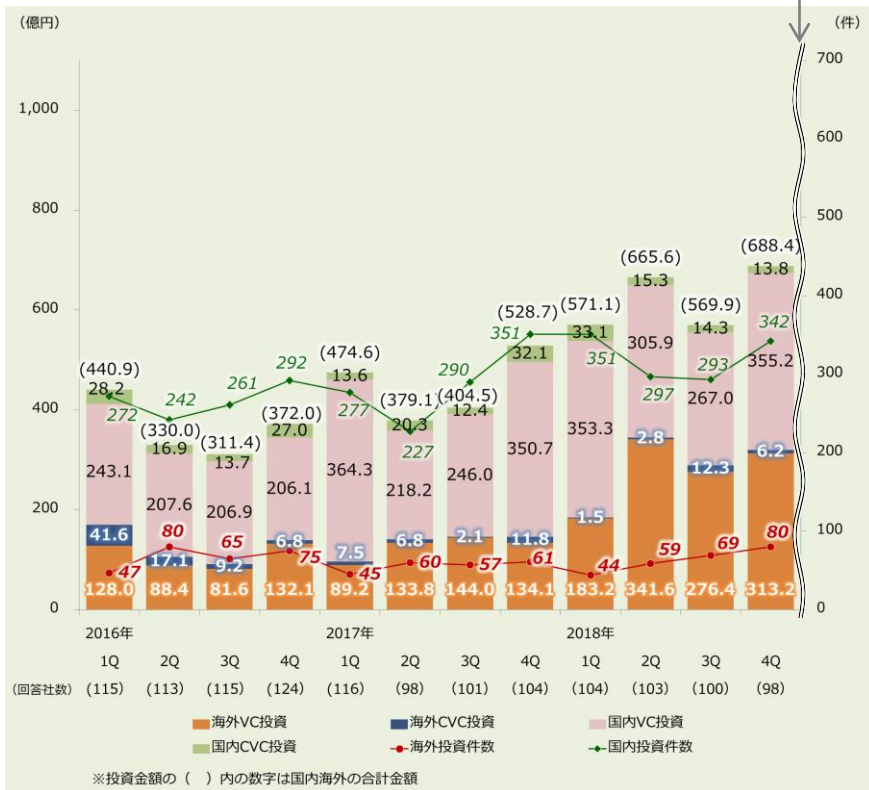
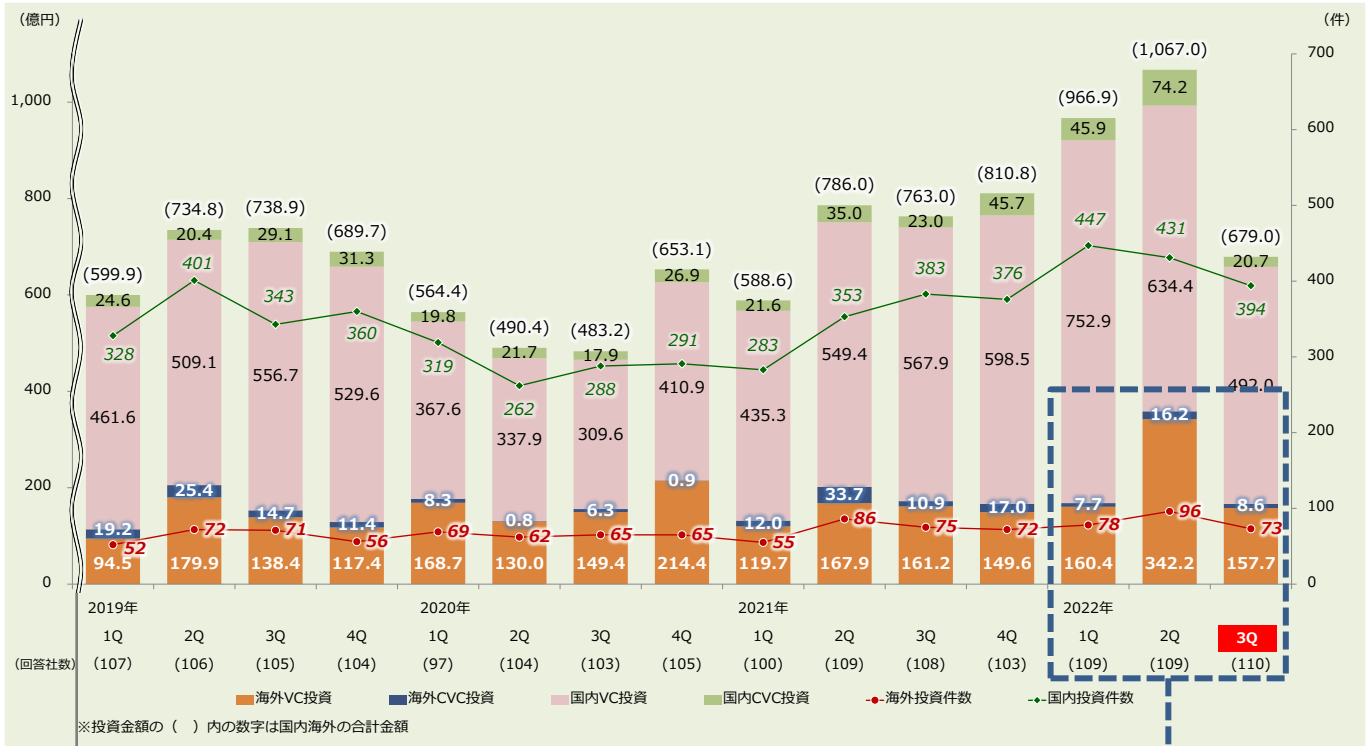
\* 2022-3Q:回答のあった104社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

	シード	アーリー	エクспанション	レイター	合計
通信・ネットワーク及び関連機器	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
コンピュータ及び関連機器、ITサービス	36.4	55.5	33.0	11.3	136.3
ソフトウェア	4.7	4.5	7.6	0.0	16.8
半導体、電機一般	3.0	1.2	1.8	0.0	6.1
バイオ、製薬	12.6	8.3	4.7	2.0	27.6
医療機器、ヘルスケアサービス	4.2	12.1	5.4	9.0	30.7
工業、エネルギー、その他産業	15.2	32.9	32.6	3.2	84.0
メディア、娯楽、小売、消費財	7.8	11.8	10.1	14.4	44.2
金融・不動産、法人向けサービス	1.1	10.4	9.2	6.0	26.7
合計	85.0	136.8	104.4	49.0	375.2

## 5. 海外向けベンチャー投資動向

2022-3Qの海外向けベンチャー投資金額は、**166.3億円**、**73件**となり、対前期（2022-2Q：2022年4~6月）比で、金額は-192.1億円、件数は-23件と大幅減少した。〔図表12〕

■ 図表12：VC/CVC投資金額（四半期推移）

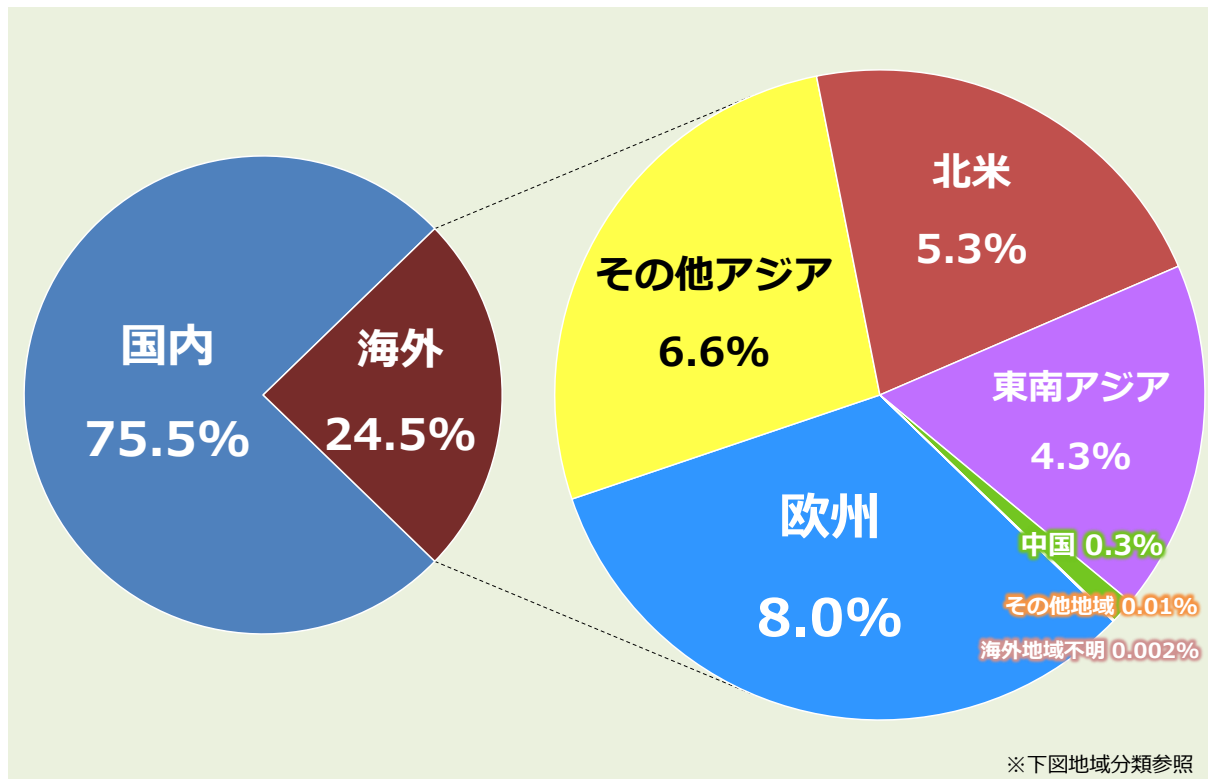




2022-3Qのベンチャー投資金額の国内、海外別の構成比をみると、国内向け投資が**75.5%**、海外向けは**24.5%**であった。

海外地域の内訳では、「欧州」がシェア**8.0%**、「その他アジア」が**6.6%**、次いで「北米」が**5.3%**、「東南アジア」がシェア**4.3%**となった。[図表13]

■ 図表13：地域別投資先金額構成比（国内外）



## 6.ファンド組成動向

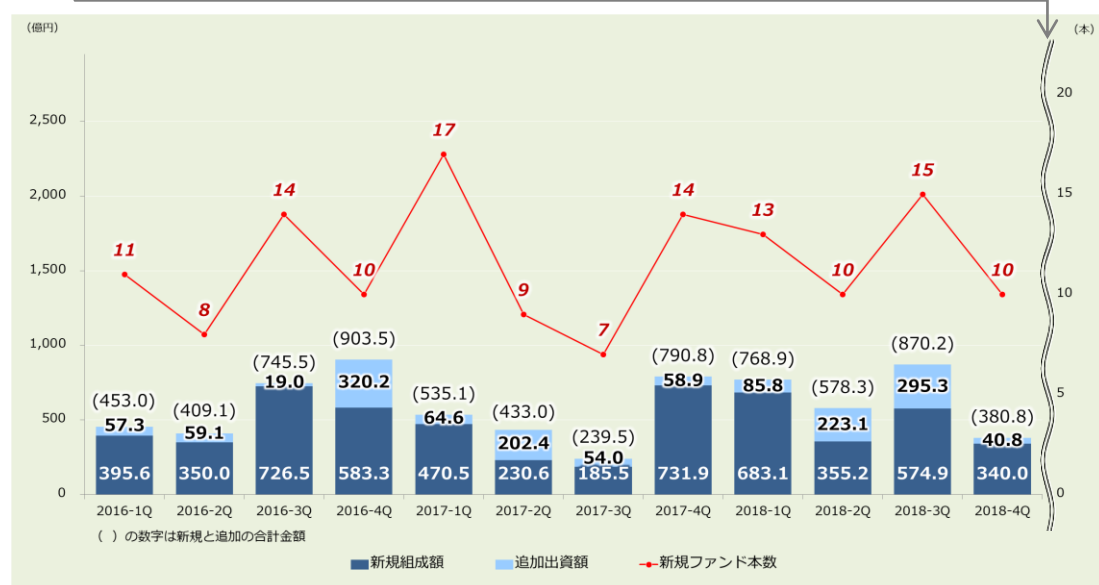
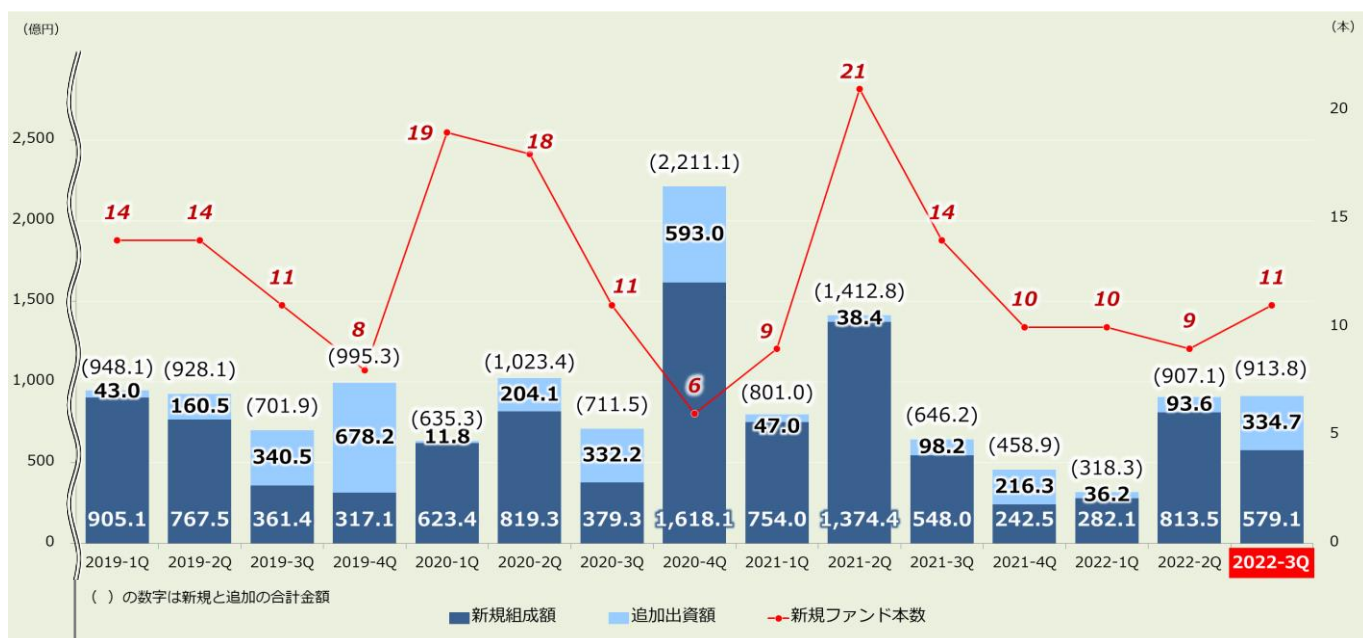
2022-3Qに新規設立されたファンドは**11本**、**579.1億円**と、対前年同期比（2021-3Q）で本数は-3本、金額は+31.1億円の増加となった。一方、対前期比（2022-2Q）では、+2本、-234.4億円と本数はほぼ変わらないものの金額が減少した。追加出資額は**334.7億円**、対前年同期比で+236.5億円、対前期比で+241.1億円と大幅伸長した。〔図表14、15〕

■図表14：新規設立、追加出資したファンド（ベンチャー企業への投資ファンドに限る）

2022-3Q							
新規設立				追加出資			
設立本数（本）		金額（億円）		1本当（百万円）		金額（億円）	
11	左記の内 海外向け投資分	579.1	左記の内 海外向け投資分	5,264.5	左記の内 海外向け投資分	334.7	左記の内 海外向け投資分
	0		0.0		0.0		5.8

\* 金額・本数、国内・海外ともに回答のあった15社のみ集計（0回答も有効回答としてカウント）

■図表15：ファンド総額および本数



2022-3Qに新規設立されたファンドの出資者別の金額構成比をみると、国内では「銀行・信用金庫・信用組合」からの出資が**31.8%**で首位を占め、次いで「事業法人」が**27.8%**、「政府・地方公共団体」が**21.8%**と続いた。また、「年金基金」や海外からの出資がなくなり、「証券会社」（7.3%）がシェアトップ5入りとなった。〔図表16、17〕

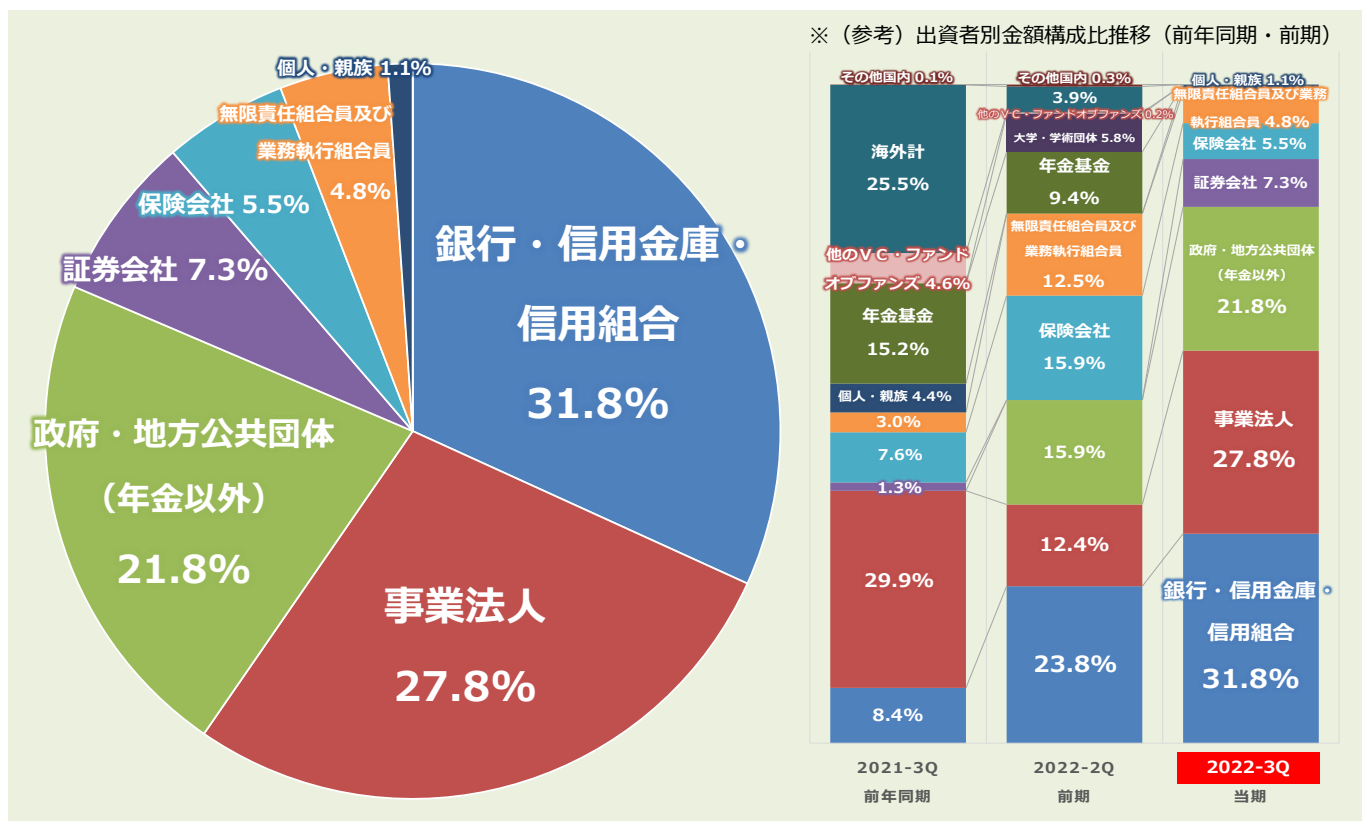
■ 図表16：新規設立したファンドの出資者別金額内訳

①：人数・金額ともに回答のあった8社のみ集計

※①の中でグループ外の出資があると回答のあった4社のみ集計

出資者の主な業態	人数（人）		金額（億円）		1人当たり金額（億円）	左記のうち自社グループ外からの出資	
		構成比		構成比		人数（人）	金額（億円）
無限責任組員及び業務執行組員	10	33.3%	13.1	4.8%	1.3	1	1.0
国内計	20	66.7%	262.0	95.2%	13.1	0	0.0
個人・親族	1	3.3%	3.0	1.1%	3.0	0	0.0
他のVC・ファンドオブファンズ	0	0.0%	0.0	0.0%	-	0	0.0
事業法人	5	16.7%	76.5	27.8%	15.3	3	64.5
銀行・信用金庫・信用組合	9	30.0%	87.5	31.8%	9.7	5	27.0
保険会社	1	3.3%	15.0	5.5%	15.0	1	15.0
証券会社	2	6.7%	20.0	7.3%	10.0	2	20.0
年金基金	0	0.0%	0.0	0.0%	-	0	0.0
政府・地方公共団体（年金以外）	2	6.7%	60.0	21.8%	30.0	2	60.0
大学・学術団体	0	0.0%	0.0	0.0%	-	0	0.0
その他国内	0	0.0%	0.0	0.0%	-	0	0.0
海外計	0	0.0%	0.0	0.0%	-	0	0.0
合計	30	100.0%	275.1	100.0%	-	14	187.5

■ 図表17：新規設立したファンドの出資者別金額構成比（国内外）



# ベンチャービジネスに関する年次報告



## ベンチャー白書2022

発行：一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター

## ベンチャー白書2022

ベンチャービジネスに関する年次報告

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター



新刊のお知らせ

2022年

12月14日発刊

購入はこちら

電子版

●BASE  
(<https://vec.base.ec>)

冊子版

●Amazonオンライン書店  
●紀伊国屋・丸善等大手書店

詳しくは下記へお問い合わせください  
業務部：<https://www.vec.or.jp/>  
03-3230-8902

### 分析編

- 第1章 日本のベンチャーキャピタルによる投資の動向
- 第2章 ベンチャー企業向けアンケート調査
- 第3章 スタートアップへの期待とオープンイノベーションの発展
- 第4章 海外のベンチャーキャピタルによる投資の動向
- 資料 政府・関連団体のベンチャー支援施策

### データ編

ベンチャーキャピタル投資動向調査

### - 目次 -

ベンチャー白書は、我が国のベンチャーキャピタル、ベンチャー企業を幅広くカバーした唯一の報告書です。本書に掲載のデータ・解説は政府・自治体、大学・研究機関にも利用されています。

- ✓ 20年以上継続している投資動向を図表で解説
- ✓ ベンチャー企業向けアンケート調査 - ベンチャー企業の声
- ✓ ベンチャーをめぐる省庁等の支援施策の紹介 - 担当窓口一覧表
- ✓ 米国、欧州の投資動向を詳細に解説
- ✓ 2022年上半期の投資動向を詳細に紹介

ベンチャー白書(電子版)は  
BASEショップで  
同(冊子版)は  
全国の書店・Amazonで購入できます

発行：一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター  
サイズ：A4・302頁  
税込：5,500円(本体価格5,000円)



ISBN 978-4-908965-14-2

ベンチャー白書

